



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 セントケア・ホールディング株式会社

コード番号 2374 URL <http://www.saint-care.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森 猛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 瀧井 創 TEL 03-3538-2943

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト及び機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	16,510	5.9	770	△10.9	786	△6.7	355	△23.9
26年3月期第2四半期	15,591	11.0	864	5.4	843	0.8	467	4.5

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 367百万円 (△22.3%) 26年3月期第2四半期 472百万円 (6.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	49.47	48.99
26年3月期第2四半期	65.02	64.47

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	15,793	5,624	34.6
26年3月期	15,319	5,293	33.6

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 5,461百万円 26年3月期 5,141百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	-	0.00	-	25.00	25.00
27年3月期	-	0.00	-	-	-
27年3月期(予想)	-	-	-	27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,559	6.7	1,932	12.4	1,850	9.4	1,009	5.2	140.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3 「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

27年3月期2Q	7,188,600株	26年3月期	7,188,600株
27年3月期2Q	38株	26年3月期	38株
27年3月期2Q	7,188,562株	26年3月期2Q	7,188,600株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想に関する事項については、添付資料P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済が一部に弱さを残しつつも緩やかに回復しているなか、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がみられるものの、基調的には緩やかな回復が続いております。

介護サービス業界では、引き続き国内の高齢化が進むなか、介護サービス受給者数及び介護給付費が増加し、介護サービスの需要は高まっております。その一方で、看護師等の有資格者をはじめ、人材の確保が難しい状況が続いております。

このような状況の中で当社グループでは、人材採用を引き続き強化すると同時に、新規お客様の獲得に注力したことにより売上は堅調に推移しました。しかしながら、人件費や消費税率引き上げに伴う控除対象外消費税額等（仕入税額控除のできない仮払消費税等の額）の売上原価が増加し、また、メディカルサービス事業等の新規事業の立ち上げに伴い販売費及び一般管理費が増加しました。

この結果、売上高は165億10百万円（前年同期比5.9%増）、営業利益は7億70百万円（同10.9%減）、経常利益は7億86百万円（同6.7%減）、及び四半期純利益は3億55百万円（同23.9%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントの業績を示すと、次のとおりであります（セグメント間取引を含む）。

・介護サービス事業

施設系サービスでは、主に前連結会計年度に開設したショートステイやグループホームで集客が進みました。また、訪問系サービスでは、居宅介護支援サービスにおいて介護支援専門員（ケアマネジャー）の人員配置の最適化や稼働管理の徹底により利益向上につながりました。その一方で有資格者の確保や管理体制の強化などを目的として、積極的な人材採用や正社員雇用を促進したことなどにより人件費が増加しました。この結果、売上高は160億14百万円（前年同期比5.3%増）、営業利益は5億74百万円（同15.8%減）となりました。

・その他

その他では、セントワークス株式会社において介護保険請求ASPシステムの販売が順調に推移した結果、売上高は7億5百万円（同17.5%増）、営業利益は1億5百万円（同51.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末（以下「前期末」という）より4億74百万円（前期末比3.1%）増加し、157億93百万円となりました。

流動資産は、前期末より1億14百万円（同1.8%）増加し、64億6百万円となりました。これは主に現金及び預金が2億64百万円、流動資産「その他」に含まれております未収入金が1億13百万円減少した一方で、売掛金が5億29百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前期末より3億60百万円（同4.0%）増加し、92億87百万円となりました。これは主に有形固定資産が3億35百万円増加したことによるものであります。

流動負債は、前期末より、32百万円（同0.7%）増加し、45億45百万円となりました。これは主に未払金が62百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、前期末より1億11百万円（同2.0%）増加し、56億23百万円となりました。これは主に退職給付に係る負債が1億54百万円減少した一方で、リース債務が3億22百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前期末より3億31百万円（同6.3%）増加し、56億24百万円となりました。これは主に利益剰余金が3億9百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績を踏まえたうえで、通期の業績予想については、平成26年5月14日に発表いたしました業績予想から変更はありません。今後、何らかの事情により業績予想から変更が生じた場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、当第2四半期連結累計期間より、セントメディカルサービス株式会社を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を単一の加重平均割引率を使用する方法（デュレーション法）へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加算しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が202,795千円減少し、利益剰余金が130,519千円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ11,106千円増加しております。

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

有形固定資産（建物及びリース資産を除く）の減価償却方法について、従来、当社グループは定率法を採用していましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

この変更は、近年の施設系サービスの増加により、施設系設備への投資が継続して高水準で推移していることを契機とし、見直しを行ったものであります。

当該見直しの結果、収益は長期安定的であること、修繕費が平準的に発生していること、今後も有形固定資産の安定的な利用が見込まれることを総合的に勘案し、定額法を採用した方が収益と費用の対応関係がより適切となり、当社グループの経営実態をより適切に反映させることができると判断し、第1四半期連結会計期間において有形固定資産（建物及びリース資産を除く）の減価償却の方法を定率法から定額法へ変更しております。

この変更により、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ36,648千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,936,534	1,672,124
売掛金	3,548,000	4,077,696
たな卸資産	88,308	83,357
繰延税金資産	230,665	206,446
その他	497,222	377,069
貸倒引当金	△8,909	△10,056
流動資産合計	6,291,820	6,406,639
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,986,171	1,986,808
リース資産(純額)	2,576,371	2,859,167
その他(純額)	455,413	507,828
有形固定資産合計	5,017,957	5,353,803
無形固定資産		
のれん	636,169	557,573
リース資産	25,183	19,213
その他	352,850	456,154
無形固定資産合計	1,014,203	1,032,941
投資その他の資産		
差入保証金	1,981,752	2,058,850
その他	914,091	842,634
貸倒引当金	△854	△674
投資その他の資産合計	2,894,990	2,900,810
固定資産合計	8,927,150	9,287,555
繰延資産	100,473	99,512
資産合計	15,319,445	15,793,708

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	364,775	364,796
1年内返済予定の長期借入金	853,142	875,268
リース債務	108,522	113,657
未払金	2,003,785	2,065,988
未払法人税等	456,851	348,700
賞与引当金	344,260	341,449
その他	382,160	435,644
流動負債合計	4,513,497	4,545,505
固定負債		
長期借入金	1,701,647	1,669,771
リース債務	2,676,429	2,998,853
退職給付に係る負債	854,085	699,533
資産除去債務	54,430	56,665
その他	225,832	198,685
固定負債合計	5,512,425	5,623,508
負債合計	10,025,922	10,169,014
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,009,839	1,009,839
資本剰余金	841,789	841,789
利益剰余金	3,362,062	3,671,393
自己株式	△57	△57
株主資本合計	5,213,632	5,522,963
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,388	20,336
退職給付に係る調整累計額	△85,850	△81,732
その他の包括利益累計額合計	△72,461	△61,396
新株予約権	45,857	57,436
少数株主持分	106,493	105,690
純資産合計	5,293,522	5,624,693
負債純資産合計	15,319,445	15,793,708

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	15,591,296	16,510,224
売上原価	13,430,943	14,315,128
売上総利益	2,160,352	2,195,095
販売費及び一般管理費	1,296,072	1,424,735
営業利益	864,280	770,359
営業外収益		
受取利息	3,264	3,419
受取配当金	1,276	2,532
受取保険金	5,373	9,475
受取家賃	6,205	7,490
補助金収入	13,455	37,159
助成金収入	12,882	21,154
その他	8,870	18,729
営業外収益合計	51,327	99,962
営業外費用		
支払利息	58,346	69,829
その他	13,930	13,875
営業外費用合計	72,277	83,704
経常利益	843,330	786,618
特別利益		
固定資産売却益	4,357	151
補助金収入	30,000	2,115
特別利益合計	34,357	2,267
特別損失		
固定資産除却損	3,782	3,788
固定資産圧縮損	30,000	1,880
投資有価証券評価損	2,825	-
特別損失合計	36,608	5,669
税金等調整前四半期純利益	841,079	783,216
法人税等	370,954	426,827
少数株主損益調整前四半期純利益	470,125	356,388
少数株主利益	2,719	796
四半期純利益	467,405	355,592

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	470,125	356,388
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,562	6,947
退職給付に係る調整額	—	4,117
その他の包括利益合計	2,562	11,065
四半期包括利益	472,687	367,454
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	469,968	366,658
少数株主に係る四半期包括利益	2,719	796

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。